## クリスチャンライフ学院

# 冬季聴講コースのご案内

お申込み期限 2026/1/2

	や中込み期限 2020/1/2
分野·科目名	心理カウンセリング 「カウンセリングの基本と技法」
講義日程	(月) $2026/1/12 \cdot 19 \cdot 26 \cdot 2/2 \cdot 9 \cdot 16 \cdot 23 \cdot 3/2$
講師	森 真弓先生
概要	クリスチャンメンタリングに有用なカウンセリングの基本と技術を学ぶ。土台となる「受容・共感・自己一致」、教会内の関係性に応用できる「転移感情・防衛機制」を学ぶ。また認知行動療法についてはホームワークと発表という形で演習する。さらに具体的技法についてまとめ、最後に聖霊の導きとカウンセリング(メンタリング)について学ぶ。
分野·科目名	教会 「教会が実を結ぶための土壌づくり」
講義日程	(火)2026/1/6 · 13 · 20 · 27 · 2/3 · 10 · 17 · 24
講師	ジョン・ジャンカー先生
概要	教会が成長するために必要とされることに目を向ける。教会のために当然必要と認識されている事柄から、注意が払われていない事柄まで考察する。教会の成長の助けとなる重要なものや、弊害となるものに対する気づきのプロセスも本コースにおける重要なポイントとなる。
分野·科目名	マーケットプレイス 「現代ビジネス文化における新しい創造の物語」
講義日程	(水) 2026/1/7 ・ 14 ・ 21 ・ 2/4 ・ 11 ・ 18 ・ 2/25 ・ 3/4
講師	三好 明久先生
概要	現代のビジネスという文脈において偶像礼拝はどのような形をとっているのか。繁栄と成功を約束する神々の物語を祝祭によって宣べ伝えている文化構造を理解し、イエスの復活をお祝いする新しい創造の物語を生きる聖書的世界観によるビジネスへの構造変革を考える。
分野·科目名	霊性の神学 「クリスチャン・アイデンティティー」
講義日程	(木)2026/1/8・15・22・29・2/5・12・19・26
講師	島田 哲也先生
概要	本コースでは、クリスチャンであることの本質と意味、そのプロセスについて聖書的・歴史的・神学的に考察する。クリスチャンであるとは具体的にどういうことなのか。自分のこととして、この問いに向き合いたい。旧新約聖書や初代教会に始まり、歴史中の人物にも耳を傾けながら、クリスチャンになるということ、クリスチャンであるということ、クリスチャンの歩みというテーマについて取り扱う。
分野·科目名	家族 「家族のこころを思い描く」
講義日程	(金) $2026/1/9 \cdot 16 \cdot 23 \cdot 30 \cdot 2/6 \cdot 13 \cdot 20 \cdot 27$
講師	松坂 政広先生
概要	結婚・家族の心を思い描き、助け手を知り/と出会い、メンタリングの手掛かりを導いていただく。 家族のこころとは何かを、人はなぜ家族を営むのかを、結婚生活がうまくいくとは、出産で、人は 何と出会っているかを、家族の基本機能とは何かを、家族の営みにおける父親の役回りとは、親 の死を生きるとは、家族にとって子どもの死とは何を意味するかを考察する。



### 冬季聴講コースのご案内

お申込み期限 2026/1/2

聴講はどなたでもお申込み頂けます。学歴や資格、推薦状などは必要ございません。クリスチャンライフをリフレッシュしたい方のためにピッタリな短期間の学びです。

#### ● 聴講料

23,200円(全8回の授業料)+3,500円(事務手数料)+2,500円(設備費)

合計29,200円(1科目-全8回-を聴講する場合の合計)

- ・「心理カウンセリング カウンセリングの基本と技法」のコースでは、別途テキスト代(800円 郵送代・税込み)を頂いております。
- ・2科目以上を聴講する場合、2科目目から事務手数料及び設備費が免除となります。

#### ■ JTJ割引

JTJ宣教神学校神学部の在校生、並びにJTJ神学部卒業生及び修了生は2,500円の割引きを受けられます。

JTJ後援会メンバーは2,000円の割引を受けられます。

割引きは併用可能です。(例 JTJ神学部卒業生かつJTJ後援会メンバーの方は4,500円の割引きとなります。)

#### ● 受講方法

時間は午後7時~9時です。ご都合に合わせてオンラインライブの受講または録画での受講を選択できます。教室での参加をご希望の方はお問い合わせください。

#### クリスチャンライフ学院

TEL 070-3310-7581

メール kyoumu@christianlife.jp

URL https://christianlife.jp/



聴講お申し込みページ

